

## 特殊相対論的電気力学 1

以下の文章を  $T_5(P_1, \dots, P_n; S, U, I, J)$  と呼ぶことにする。ただし  $n \in \mathbb{N}$  とする。

**1**  $P_1, \dots, P_n$  はいずれも質点だ。 **2** 時空点全体の集合を時空と呼ぶことにする。

**3**  $N_{01}$  から時空の上への一対一写像が存在する。 **4** そのような写像を時空座標系と呼ぶことにする。 **5**  $\mathbb{R}_+$  から質量全体の集合の上への一対一写像が存在する。

**6** そのような写像を質量座標系と呼ぶことにする。 **7**  $\mathbb{R}$  から電荷全体の集合の上への一対一写像が存在する。 **8** そのような写像を電荷座標系と呼ぶことにする。

**9**  $F_3$  から電磁場の値全体の集合の上への一対一写像が存在する。 **10** そのような写像を電磁座標系と呼ぶことにする。 **11**  $S$  は時空座標系だ。 **12**  $U$  は電磁座標系だ。

**13**  $I$  は質量座標系だ。 **14**  $J$  は電荷座標系だ。 **15**  $(S, U, I, J)$  はローレンツ系だ。

**16** 空は電磁場の値だ。 **17**  $U(0) = \text{空}$

**18**  $\forall \xi \in N_{01}; \forall P': \text{時空点}; [P' = S(\xi)] \Rightarrow$

[ $\xi$  (4) を  $P'$  の時刻と呼び、 $\xi$  (3) を  $P'$  の空間座標と呼ぶことにする]

**19**  $\forall m \in \mathbb{N}; \forall P'_1, \dots, P'_m: \text{質点}; \forall I': \text{質量座標系}; \forall J': \text{電荷座標系};$

[ $\mu(P'_1, \dots, P'_m; I', J')$  を次式で定義する。

$\mu(P'_1, \dots, P'_m; I', J') \in \mathbb{R}(2 \times \{1, \dots, m\})$  and

[ $\forall k \in \{1, \dots, m\}; I'([\mu(P'_1, \dots, P'_m; I', J')](1, k)) = (P'_k \text{ の質量})$   
and  $J'([\mu(P'_1, \dots, P'_m; I', J')](2, k)) = (P'_k \text{ の電荷})$  ]

**20**  $\forall m \in \mathbb{N}; \forall P'_1, \dots, P'_m: \text{質点}; \forall S': \text{時空座標系};$

[ $h_0(P'_1, \dots, P'_m; S')$  によって以下の文を表すこととする。]

$\exists f \in F_{2, m}; \text{【1】 and 【2】}$

【1】  $\forall \xi \in N_{01}; \forall k \in \{1, \dots, m\}; \forall Q': \text{質点}; \text{【1a】} \Rightarrow \text{【1b】}$

【1a】  $\xi(3) = f(\xi(\{4\}), \square, k)$  and  $Q' = P'_k$

【1b】  $S'(\xi)$  に  $Q'$  が実在する。

【2】  $\forall \xi \in N_{01}; \forall Q': \text{質点}; \text{not}[\exists k \in \{1, \dots, m\}; \text{【2a】}] \Rightarrow \text{【2b】}$

【2a】  $\xi(3) = f(\xi(\{4\}), \square, k)$  and  $Q' = P'_k$

【2b】  $S'(\xi)$  には、 $Q'$  が実在しない。